

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料①

平成30年12月26日

経済産業部農林振興課

担当：織田

連絡先：358-0523

「とみやメープルシロッププロジェクト」

サトウカエデ贈呈・植樹式について

市では、下記の企業様より「サトウカエデ」の寄贈を受け、新たに「とみやメープルシロッププロジェクト」を始動することとなりました。

『スイーツのまちとみや』に向けた取り組みの一つとしては、はちみつプロジェクトに続くものとなり、将来的にメープルシロップを製造し、とみやスイーツの原料として提供できるよう管理していくものです。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日時 平成30年12月26日（水）午前11時～
2. 場所 富谷市役所1階 市民交流ホール
※植樹は、市役所敷地内にて実施

3. 寄贈品 サトウカエデ
・成木（2本）
・苗木（25本）



サトウカエデの樹液を煮詰めたものが、メープルシロップになります

4. 寄贈者 守屋木材(株)
守屋運輸(株)
山田車体工業(株)
(株)青葉環境保全

5. 式典内容 贈呈者あいさつ 守屋木材(株)代表取締役 守屋 長光 様
目録贈呈
受贈者あいさつ 富谷市長 若生 裕俊
植樹（土入）
記念撮影

※なお、詳細については、別紙のとおりです。



住みたくなるまち日本一を目指して

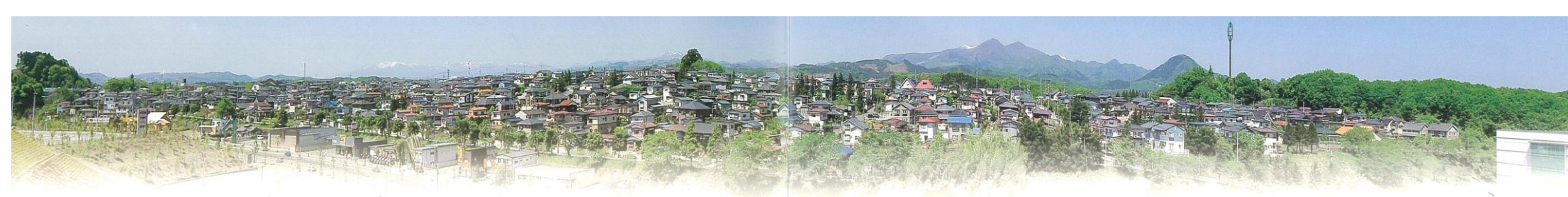
次 第

- 1, 開 会
- 2, 贈呈者あいさつ
・守屋木材(株)
代表取締役 守 屋 長 光
- 3, 目録贈呈
- 4, 受贈者あいさつ
・富谷市長 若 生 裕 俊
- 5, 記念撮影

(植樹場所へ移動)
- 6, 植 樹 (土入れ)
- 7, 記念撮影
- 8, 閉 会



- ◆日時 平成30年12月26日(水)
午前11時00分
- ◆場所 富谷市役所 市民交流ホール



とみやメープルシロッププロジェクト 概要

1 活動目的

- ①サトウカエデを育てて、四季を通した緑豊かな自然と都市が調和した富谷の住みよい環境を市民とともに、「オール富谷」で守り続けていくために活動するもの。
- ②メープルシロップを使って、将来的に農商工連携をみすえた新たな特産品として、地域産業の活性化に寄与するもの。

2 サトウカエデの植樹

- ①2本（成木）
富谷市役所敷地内に植樹
- ②25本（苗木）
富谷桜田地内の市有林に植樹



3 寄贈者

- ①守屋木材(株)
- ②守屋運輸(株)
- ③山田車体工業(株)
- ④(株)青葉環境保全



4 メープルシロップ

「とみや国際スイーツ博覧会」において、とみやスイーツへ使用予定。
市内スイーツ店などに原料として供給予定。



5 参考資料

サトウカエデとは？

サトウカエデ（砂糖楓、学名：*Acer saccharum*）は、ムクロジ科カエデ属の落葉高木。北アメリカ原産。高さは30～40mにもなる。樹液を煮詰めたものをメープルシロップとして利用する。また、樹木はその堅牢性から、家具などに利用される。葉も日本の在来種のカエデと比べるとかなり大ぶりで、特徴ある形状を成す。木材としては堅牢で家具など、また耐摩耗性が高いことから床材などに適している。呼称としては国産のイタヤカエデなどをカエデ材と呼ぶのに対し北米から輸入したサトウカエデはメープル材と呼ぶ事が多い。